

イノベーション・ジャパン2019

～ 大学見本市&ビジネスマッチング ～

主催：JST NEDO

甲南大学出展報告

2019.8.29-30

東京ビッグサイト 青海展示場Bホール

2019.11.6

フロンティア研究推進機構

1. 基本方針

展示目的：2004年より16年目になる展示会であり、JSTが出展者決定を行う、歴史ある展示会。

学内の応募申込みに基づき、JSTへの申請を行い、採択された理工学部、FIRSTのシーズを発表。

(今年は3件申請、3件採択) 普及を目指して産官学連携を図る。

1) 展示内容：理工学部1件、知能情報学部1件、FIRST1件のシーズ

2) その他：シーズ紹介資料、学部案内、FRONT紹介パンフの展示

2. 支援内容

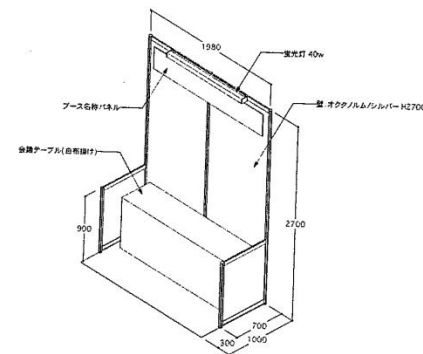
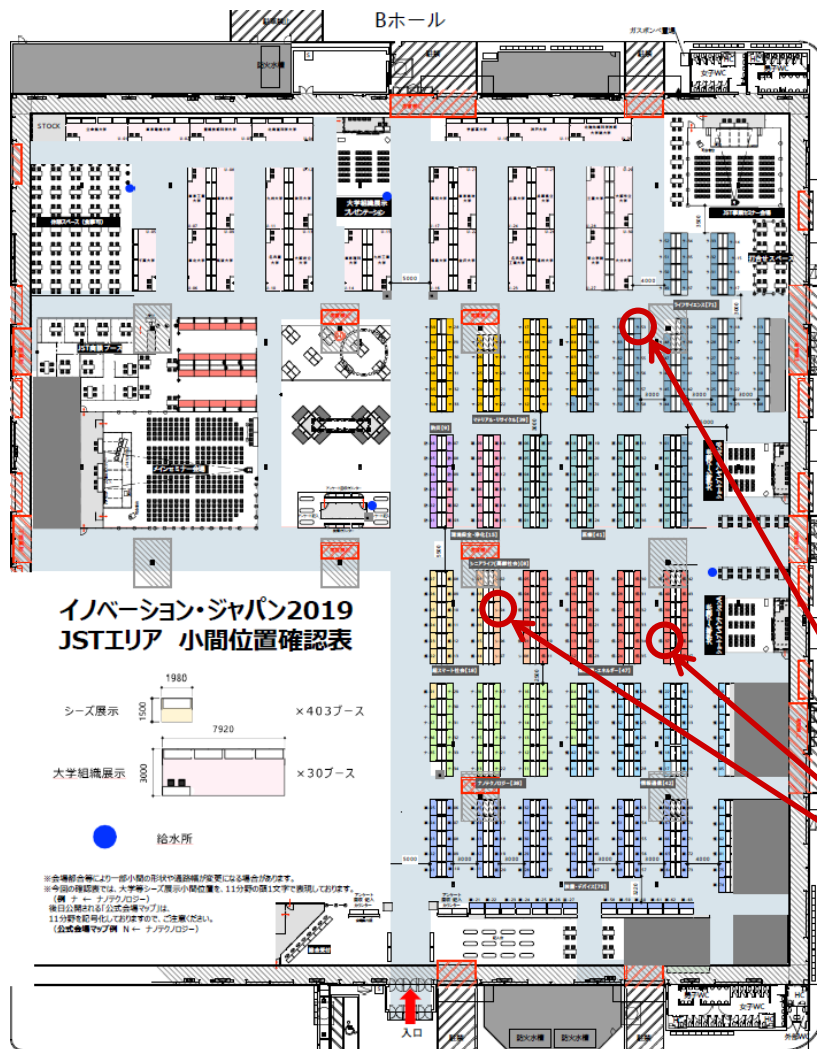
1)フロントは、発表先生方と連携し、展示会出展を支援

2)荷物の発送（26日）ブースの設営準備（28日）、撤去・返送（30日）

3)ブースでの展示対応（29、30日）

日程	設営作業担当者	展示説明員	撤収作業担当者	備考
8/28（水）設営 14:00－17:00	搬入は宅急便(ヤマト) フロント：太田			宅配便時間指定14:00－16:00 搬入後設営開始：17:00作業終了
8/29（木） 開場時間 9:30－17:30		フロント：武、太田、山中 理工学部：山本先生 知能情報：大西先生 FIRST：遠藤先生 NC東京：菅		9:30開場
8/30（金） 開場時間 10:00－17:00		フロント：武、太田、山中 理工学部：渡邊先生 知能情報：大西先生、 田中先生 FIRST：遠藤先生 NC東京：渡邊	フロント：武、太田、山中 宅急便(ヤマト)	10:00開場 17:00撤収開始 17:30作業終了

3.展示ブース(小間番号 A-04、E-37,L-53)



ブースサイズ：
幅1.98m x 奥行1.5m x 高さ2.7m

甲南大学展示ブース A-04、E-37、L-53

サイズ展示 x 3 ブース

甲南大学ブース

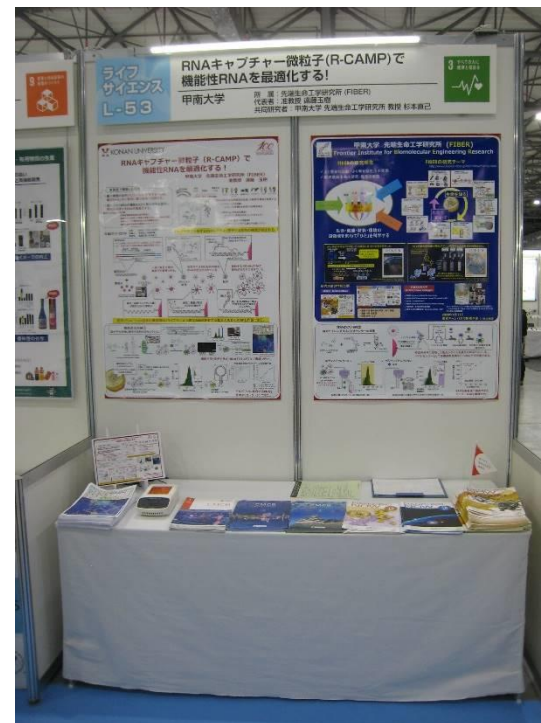
4.展示状況



田中先生展示ブース



山本先生展示ブース



遠藤先生展示ブース

5.展示内容&展示物

1)展示内容&展示物

A-04 知能情報学部 知能情報学科 田中 雅博 教授

「元気な人も病後の人も姿勢や動きを簡易に計測して健康維持」

アテンド 大西先生(8/29-30)、田中先生 (8/30)

展示物 ポスター2枚 資料 パソコンによるデモ

E-37 理工学部 機能分子化学科 山本 雅博 教授

「界面の簡単(Quantum)化学で説明・予測できる電気化学デバイス特性」

アテンド 山本先生(8/29-30)

展示物 ポスター2枚 資料

L-53 先端生命工学研究所 遠藤 玉樹 准教授

「RNAキャプチャー微粒子 (R-CAMP) で機能性RNAを最適化する！」

アテンド 遠藤先生 (8/29-30)

展示物 ポスター2枚 資料 サンプル

2)その他

アテンド FRONT 武、太田、山中 (8/29-30)

展示物 甲南大学/各学部/学園パンフレット 机上に展示

6.各ブースでの説明、ショートプレゼンの様子（田中先生）



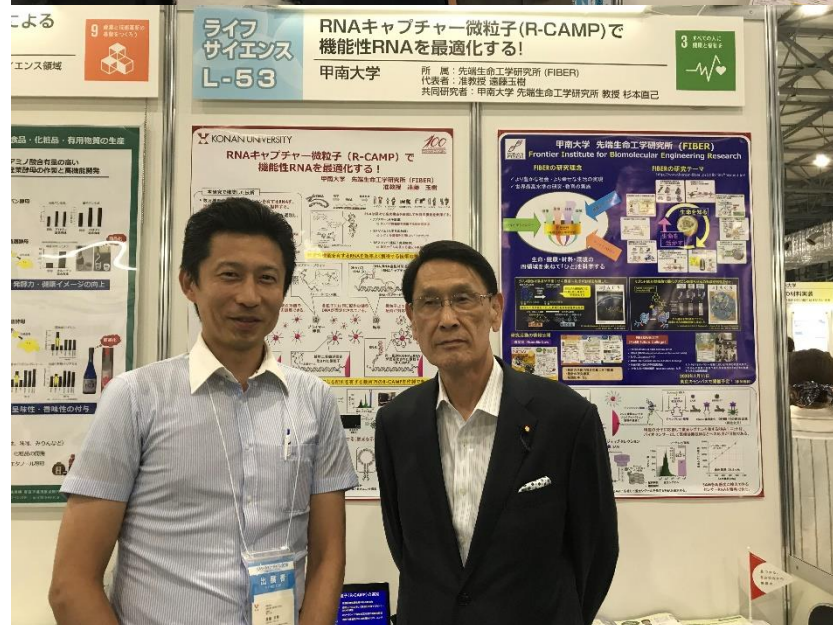
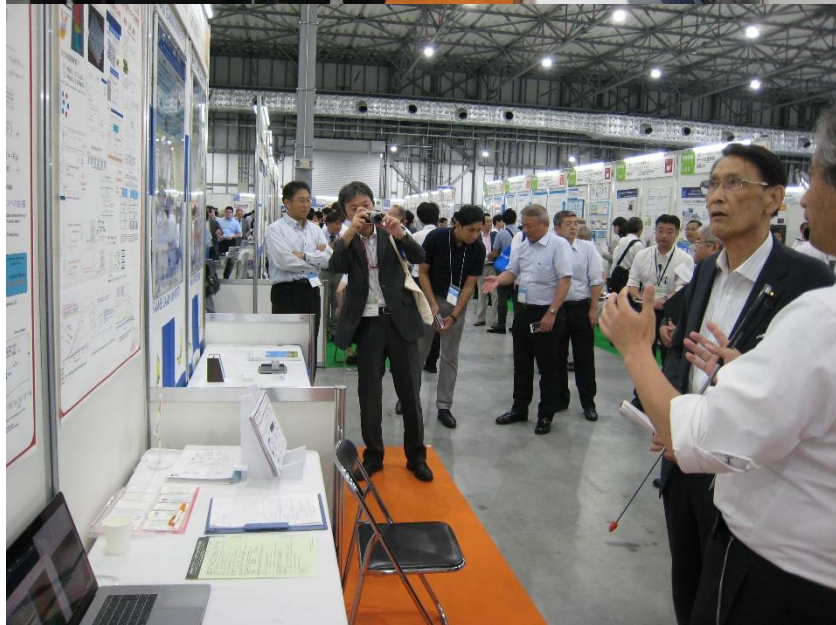
6.各ブースでの説明、ショートプレゼンの様子（山本先生）



6.各ブースでの説明、ショートプレゼンの様子（遠藤先生）



7.元文科大臣渡海紀三朗議員が甲南ブースに来訪



8.交流概要

■今年は、展示会場が例年の東館あるいは西館ではなく、やや小ぶりの青海展示場であったが、例年どおり多数の出展と入場者数で、盛況であった。JSTブース数はシーズ展示(約400)、大学組織展示30となりました。熱心な企業が多数参加され、大学同士の交流も多くみられました。JST発表の入場者数(発表待ち)、当ブース来訪者数は下記のとおり。

	8月29日	8月30日	計
JST発表入場者数	JST発表待ち	JST発表待ち	JST発表待ち
ブース数	(約400)	(400)	
A-04 (概数)	54	42	96
E-37 (概数)	39	49	82
L-53 (概数)	35	22	57
小計	128	113	235

■甲南大学のブースでは、今年は昨年より1つ増え、3テーマの展示でした。それぞれ先生方にアテンドいただき、多数のブース来場者がありました。なお、初日の午後には元文部科学大臣の渡海紀三朗衆院議員が甲南ブースにも来訪され、山本先生、遠藤先生の説明を熱心に聞いておられました(前頁の写真)。現在、来訪いただいた企業、団体へのフォローを実施中。